

課題になっている行動（気になる行動）

仕事に関する指示が曖昧で混乱する



矛盾だらけの指示ばかりで

「ゆっくり・はやく・丁寧に」



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

環境・状況の要因	本人の特性	本人の経験や気づきの影響
<ul style="list-style-type: none"> ■ 周囲の状況、人的・物理的環境 <ul style="list-style-type: none"> ・一貫性の無い指示になっている。 ・曖昧な指示、抽象的な指示が多い ■ 様々な状況の変化 指示の変化がある ■ 必要な支援・指示がない <ul style="list-style-type: none"> ・本人の特性に配慮した指示になっていない。 ・見通しや、解説が無い <hr/> ■ 行動前の状況 「はやくしなさい」「丁寧にしなさい」の指示で伝える	<ul style="list-style-type: none"> ■ <u>受容コミュニケーションの特性</u> 幅のある指示の理解が難しい 曖昧な指示の理解が難しい ■ <u>時間の整理統合の困難さ</u> 状況にあわせたスピード等の調整が難しい ■ <u>変化の対応の特性</u> 指示の変化を柔軟に理解することが難しい ■ <u>関係理解（意味理解）・一般化の困難さ</u> 抽象的な表現の理解が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 習慣になっているものがある <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経験したやり方に引っ張られる。 ■ 自分流の気づき・考え方をもち <ul style="list-style-type: none"> ・何が正しいのかよく分からない ■ 過去に経験したことにより恐怖や嫌悪感をもっていること <ul style="list-style-type: none"> ・どうやってもうまくいかないのに、注意されることがストレスを感じる。 <hr/> ■ 行動後の状況・結果 うまくいかない部分を曖昧な言葉で注意をする イライラして仕事に影響を受ける

活用できる他の資源	活用できる本人のスキル	活用できる本人の気づき
1対1で教える時間が確保できる 特性について説明をされると理解してもらえ	文章の理解 各種グラフ、度合い表理解 図の理解	どうにか、期待どおりにしたいと思っている。

支援計画 ※支援の具体的な計画は自立課題シートで整理する方法もあります		
環境を変える部分は？	本人の特性にあわせた支援は？	本人に伝える・教える部分は？
<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の自立が見られるまでは、一人のスタッフが教える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピード×丁寧さの表と文章でイメージを伝える ・混乱している時の上司への相談を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の理解、例題、事例で教える。 ・フィードバックは表を使う ・予告提示、注意喚起をし、できた部分でフィードバックする

解説と支援の方向性について

職場では、様々なことが期待されます。スピードや丁寧さ、精巧さなどです。自閉症の人は曖昧で抽象的なことが得意ではありません。「丁度良いあんばい」というのは、本当に曖昧なことです。そんな中で職場等で「もっとゆっくり、はやく、丁寧に」のように矛盾する言葉が飛び交います。